

氏名	田口孝行	部署	理学療法学科	職名	教授
研究分野	地域リハビリテーション、ヘルスプロモーション、地域づくり、連携教育				
学位	博士(保健科学)				
学歴	1990年4月:秋田大学医療技術短期大学部理学療法学科、1997年10月:放送大学教養学部生活と福祉専攻、2001年4月:筑波大学大学院教育研究科修士課程、2004年4月:東京都立保健科学大学大学院保健科学専攻博士課程				
経歴	1993年4月:東京都リハビリテーション病院、1998年5月:東京都立保健科学大学保健科学部助手、2001年4月:埼玉県立大学保健医療福祉学部助手、2005年4月:埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、2011年4月:埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授、2014年4月:埼玉県立大学保健医療福祉学部教授				
所属学会(役職)	日本理学療法士協会、日本公衆衛生学会、日本老年医学会、日本老年社会科学会、日本保健科学学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、専門リハビリテーション研究会、日本PNF研究会(監事)				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	第5章 ADL評価	共著	医学書院, p361, 標準理学療法学 日常生活活動学・生活環境学 第5版, 48-71	編集: 鶴見隆正, 隆島研吾 ○執筆: 田口孝行	2017.11
(2) 論文					
1	足把持力と低速踏み出し動作調節能力および片足立位保持調節能力との関係	共著	理学療法-臨床・教育・研究25:45-49	○新井麻佑, 田口孝行, 他2名	2018.3
(3) 学会発表					
1	専門職連携教育(IPE)に関する卒業生調査	共著	全国リハ学校協会, 第30回教育研究大会, 新潟	○田口孝行, 川俣美, 新井利民, 他3名	2017.8
2	自治会主体の健康づくり体操教室の普及活動報告と運動機能・口腔保健への効果	共著	第76回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島	○田口孝行, 伊藤奏, 田嶋明彦	2017.10
3	毎日1万歩運動における補助企画の必要性 ~2年間2回実施の検査・測定結果から~	共著	第76回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島	○田嶋明彦, 田口孝行	2017.10
4	社会医学実習が専門職連携学習の準備性に与える影響の検討	共著	第76回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島	○金田光平, 他7名(7番目: 田口孝行)	2017.10
(4) その他					
1	埼玉県健康長寿埼玉モデル普及促進事業報告書 平成28年度吉川市「毎日1万歩運動」実施報告書(2年目)	共著	埼玉県健康長寿埼玉モデル普及促進事業報告書(吉川市受託研究報告)	○田口孝行, 田嶋明彦	2017.5
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間	
1	平成27年度 科学研究費 基盤研究C(継続)	自治会主体の定期的な体操教室開催による介護予防・健康づくりの効果(研究代表者)		平成27年4月~平成30年3月	
2	吉川市受託研究	吉川市毎日1万歩運動データ分析		平成28年7月~平成29年3月	
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	地域理学療法学	2017.6~2017.8	主に介護保険領域、介護予防・健康づくり領域における理学療法士の業務内容に関する講義。		
2	臨床運動学	2017.4~2017.6	失調症、脊髄損傷患者の動作分析に関する講義。		
3	地域リハビリテーション学	2017.6	学校法人早稲田医療学園早稲田医療技術専門学校 保健学科: 非常勤講師: 地域支援事業におけるリハビリテーション活動		
4	保健医療福祉概論(大学院博士前期)	2017.4~2017.7	保健医療福祉領域の現状と研究の位置づけ、意味づけに関する講義		
5	生活環境支援系理学療法学特論(大学院博士前期)	2017.4~2017.7	特に地域リハビリテーション領域に関する講義		
6	IPWシステム開発論(大学院博士後期)	2017.4~2018.2	大学間連携事業におけるシステム開発に関する講義		
(2) 演習					
1	地域理学療法学演習	2017.11~2018.2	介護老人保健施設における入所・通所・訪問リハについての詳細な業務に関する講義と、地域のいて重要な多職種連携に関する演習。		

2	老年期障害理学療法技術学演習	2017.11～2018.2	高齢期に起こりやすい障害を想定した介助・介護方法の演習。また、地域の高齢者を招き学生が考案した健康講座を実践的に実施。
3	リハビリテーション学演習(生活環境支援系理学療法学)(大学院博士前期)	2017.10～2018.2	特に地域リハビリテーション領域に関する演習、研究分野の紹介等
(3) 実習			
1	ヒューマンケア体験実習	2017.4～2017.10	約85施設の協力で、1年次生が学外実習としてヒューマンケアを実践的に学ぶ。
(4) 論文指導			
1	学部(卒業研究)	2017.4～2017.12	主指導:3名
2	修士課程	2017.4～2018.3	主指導:1名, 副指導:1名
(5) その他			
	該当なし		
4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
	開催年月		
1	第14回敬心学園学術研究会	敬心学園学術研究会	基調講演:「地域包括ケア(システム)における専門職の関わり」、田口孝行
2	埼玉県立大学FD新任教員研修会	埼玉県立大学FD研修部会	「本学におけるIPEプログラムにおける連携力育成の実際」
3	彩の国生きがい大学(伊奈学園, 春日部学園, 和光学園)	公益財団法人いきいき埼玉	「肩こり・膝痛・腰痛予防のための運動方法」「身体の痛みの予防」
4	臨床教育実習指導者講習会	埼玉県立大学理学療法学科	高齢者の健康づくり・介護予防事業への関わり方と地域包括ケアシステムへの関わり方
5	三郷市シルバー元気塾特別講座	三郷市シルバー元気塾推進課	特別講師:「体力測定および結果説明」
6	足立区 中央本町住区センター講座 南花畑住区センター講座	足立区	「正しい転倒予防体操とその効果」
7	足立区竹の塚保健センター講座	足立区竹の塚保健センター	体力測定実地指導, 体力測定結果の解説・運動指導
8	特定講座 さいしんコラボ産学官(埼玉縣信用金庫)	埼玉縣信用金庫本店営業部	「いつまでも元気に!身体の痛みを予防・軽減する運動方法」
9	越谷市地域包括支援センター川柳・大相模 男性のための「健康スクール」講演	越谷市地域包括支援センター川柳大相模	「目指そう!健康長寿!健康づくりにチャレンジ」
10	埼玉県立大学 Web講座	埼玉県立大学 地域産学連携センター	大学と市民の皆さんとで一緒に作る教育～学生から発信!市民の皆さんに向けた健康講座～
11	第1回草加市ジャンプ教室交流会 講演	草加市健康福祉部 長寿支援課	「すぐに実践!健康知識と運動トピック、ジャンプ教室での心がけ」
12	日本女子大学 連携教育講演会	日本女子大学	「彩の国連携力育成プロジェクト」における大学間連携教育の取り組みについて
13	茨城県立医療大学FD研修会	茨城県立医療大学	「学部IPE(専門職連携教育)とIPW(専門職連携実践)に向けた実践者研修の取り組みについて」
14	日本リハビリテーション連携科学学会第19回大会シンポジウム	日本リハビリテーション連携科学学会	専門職のキャリア発達「専門職連携教育・大学間連携教育への関わり」・座長
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	越谷市	越谷市介護保険運営協議会・会長	2015.7～現在
2	越谷市	越谷市地域密着型サービス運営部会・部会長	2015.7～現在
3	埼玉県	埼玉県医局機構 地域医療教育センター委員会 研修企画作業部会員	2015.10～現在
4	(公社)埼玉県理学療法士会	理事(教育局長)	2017.7～現在
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	NHK「ガッテン!」夏号	ご当地体操行脚の旅, 春日部市そらまめ体操(p124-125): 田口孝行	2017.6.16
2	東武よみうり新聞	健康情報コラム「学生と一緒に健康づくり」	2018.3
5. 学内運営(委員会委員)			
1	教育開発委員会・副委員長(理学療法学科代表)		

2	保健医療福祉科目担当者会・会長		
3	「専門職連携・協働」推進事業専門部会・部会員		
4	理学療法学科カリキュラム改訂委員		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	大学間連携共同教育推進事業(彩の国連携力育成プロジェクト:4大学連携):埼玉県立大学リーダー		
2	武里プロジェクト(学長指定研究):武里団地における住民主体の健康なまちづくりー若者と築く「健康長寿武里モデル」:研究分担者		
3	国際交流活動:香港理工大学およびチューリッヒ大学アプライドサイエンスからの留学生プログラム2017, 講義5:「高齢者に対する理学療法」を担当(2017.8)		
4	本学IPEについての視察対応:茨城県立医療大学(2017.6)、長野保健医療大学(2017.6)		